

第5節 展示企画事業

1 常設展示

ア 展示資料数及び借用資料数

区分	大テーマ	標本資料	情報資料	合計	借用資料(内数)
総合展示	原始	667	80	747	193
	古代	651	47	698	356
	中世	106	18	124	10
	近世	327	31	358	144
	近・現代	261	105	366	120
部門展示	自然と人間	122	48	170	62
	民俗	263	41	304	20
	自然	425	53	478	83
	考古	365	1	366	160
	歴史・美術	61	0	61	0
ロビー・他	3	33	36	0	
総計		3,251	457	3,708	1,148

イ 展示資料の修理と製作

十二天図(1幅)

ウ 解説シートの作成

	種類	テーマ数	1回の枚数	合計枚数
総合展示	原始	2	4	80,000
	古代	2	4	80,000
	中世	2	4	80,000
	近世	2	4	80,000
	近・現代	2	4	80,000
部門展示	自然と人間	2	4	80,000
	民俗	2	4	80,000
	自然	2	4	80,000
	考古	2	4	80,000
体験学習室	歴史・美術	2	4	80,000
	その他	4	8	32,000
総計				832,000

エ 常設展示資料の返還と借用

- (1) 考古 土器など
- (2) 民俗 獅子頭など
- (3) 自然 鉱物資料など

オ 常設展特別陳列の開催

- (1) 「佐竹永海-会津に生まれた文晁の高弟」
(うつくしま夢づくり助成事業)

① 会期 平成10年10月17日～11月29日

② 記念シンポジウム 11月15日

「会津の画人佐竹永海と江戸画壇」

講師 元会津若松市文化財保護審議会会長

坂井正喜氏他

聴講者数 89名

- (2) 「日本と中国の貨幣展」

-中村栄一・政子氏コレクション展-

① 会期 平成10年12月19日～平成11年1月17日

2 企画展示

ア 「戦国の城-天守閣への道-」

(1) 会期 平成10年4月18日～6月14日(49日間)

(2) 入館者数 28,783人

(3) 記念講演会 4月26日 「福島の城と石垣」

講師 福島県考古学会副会長

鈴木啓氏

聴講者数 208名

5月24日 「日本中世の庶民生活」

講師 歴史研究者 網野善彦氏

聴講者数 200名

イ 「発掘ふくしま2-考古学が解き明かす福島の歴史-」

(1) 会期 平成10年7月18日～9月13日(50日間)

(2) 入館者数 14,368人

(3) 遺跡発表 8月2日 「県内発掘最前線からの報告」

講師 福島県考古学会副会長

渡邊一雄氏他

聴講者数 158名

ウ 「天の絹糸-ヒトと虫の民俗誌-」

(1) 会期 平成10年10月10日～12月13日(55日間)

(2) 入館者数 9,663人

(3) 記念講演会 10月18日 「野の博物誌」

講師 国立歴史民俗博物館教授

篠原徹氏

聴講者数 50名

記念公演 10月25日 「オシラ遊ばせをみる」

講師 中村タケ氏

聴講者数 40名

エ 「日本の美-縄文から江戸まで」

(1) 会期 平成11年1月26日～2月21日(23日間)

(2) 入館者数 5,723人

(3) 記念講演会 1月26日 「魅せるセンス・

美のエッセンス」

講師 東京国立博物館普及室長

村野隆雄氏

聴講者数 214名

1月31日 「仏画の世界」

講師 東北大学教授 有賀祥隆氏

聴講者数 218名

2月7日 「檀像の系譜」

講師 東京国立博物館次長 鷲塚泰光氏

聴講者数 212名

2月14日 「経塚の造営とその遺品」

講師 帝塚山大学教授 河田貞氏

聴講者数 196名